



ぐんぐん

立山北部小学校
1年 学年だより
令和5年度 No.2



エネルギー全開！1年生の朝



右の写真は、朝8時頃の写真です。21名いるはずの子供たちの姿はありません。この風景は、入学して2週間経った頃から、よく見られるようになりました。さて、子供たちはどこへ行ったのでしょうか。

7時50分頃、子供たちが次々と教室に入ってきます。そして、子供たちは以下の3つのことをせせとやり始めます。この3つのことを忘れずに、早く終わらせることで、子供たちにとって楽しい時間がやってくるからです。

- ① 連絡帳、宿題、提出物を全て出す。
- ② ランドセルの中身を机の中に入れ、ランドセルをロッカーにしまう。
- ③ 水筒、上着を片付ける。



3つのことをきちんと終わると、「全部準備が終わったので、モーニングマラソンに行ってきます！」と元気よく外へとび出して行きます。朝の運動タイムです。こうして、8時頃には教室にはほとんどの子供たちがいなくなります。

外へ行った子供たちは、グラウンドを走ったり（モーニングマラソン）、鉄棒や雲梯をしたりしています。共通するのは、どの子も楽しそうに朝の時間を過ごしていることです。その後、子供たちは「長い針が2までに教室に戻る」という約束をしっかりと守り教室に戻ってきます。これが1年生の朝の様子です。

このような朝の姿から、1年生の子供たちはたくさんのエネルギーをもっているのだと感じます。外に運動に行くことが楽しみでたまらず、準備を一生懸命に終え、外へとび出していく姿は、とてもいきいきとしています。これからも、子供たちがもっているエネルギーを出し切りながら、いきいきと過ごす時間を大事にしていきたいと思います。

運動チャレンジシートに記録していきます



おすすめの家庭学習

国語	ことばあつめ	たとえば、「あ」の付く言葉を二文字「あさ」・三文字「あひる」・四文字「あいさつ」というようにノートに書きます。言葉への関心が高まり、語彙を増やすことにもつながります。
	ひらがなの練習	書き順に気を付け、一行ずつ丁寧に書くことを目当てにしています。下敷きを使うことも忘れないように声をかけてあげてください。
算数	いくつといくつ	例、5は1と4。●○○○○○ 5は2と3。●●○○○○ 5～10の数について、「いくつといくつに分かれるか」「いくつといくつで5になるか」指を使って考えたり、ノートに○で書き表したりしてみましょう。たしざんやひきざんの基礎になる学習になります。
音楽	校歌の練習	歌詞の言葉が難しいので、まずは、音読をして、すらすら読むことができるように練習しています。お兄さん、お姉さん、お父さん…等、校歌を知っている方と一緒に歌うのもいいですね。2～6年生に披露し、北部っ子の一員となった姿を見てもら予定です。

いろいろな考えがいっぱい！

生活科の時間の一コマを紹介します。

先生：「みなさんに問題です。この種から、どの花が咲くでしょう？」

実物の種を見せた後、4まいの花の写真を出して子供たちに聞きました。

(以下のように、実物大になるよう写真の大きさも変えました)



①びおら



②おおいのふぐり



③あさがお



④ばら

これに対して、子供たちの反応は、「あさがおだ！」「おおいのふぐりだ！」と花の名前だけを答えてきました。そこで、子供たちに、「みんなが、『なるほど』と思う理由も言いましょう」と言いました。子供たちは理由も入れて様々な考えを言い始めました。

「びおら」だと思います。「びおら」を見ると、中に種と同じ色があるからです。

確かにそうだね。同じ色があるね。

「あさがお」だと思います。前に、お姉ちゃんが、同じような種を持ち帰ってきたからです。口みたいな形が似ているからです。

わたしも見たことがあります。よく似た形をしていたよ。

「おおいのふぐり」だと思います。「おおいのふぐり」は、ぼくの家近くにいっぱい咲いていて、花の中を見ると、種とよく似た形のものがあつたからです。

わたしの家の周りにも咲いているよ。今度、中をよく見てみよう。

「おおいのふぐり」だと思います。だって、②の花が一番小さいからです。小さい種なので、花も小さいと思います。

小さい種と、言っているけれど、他の種と比べないと分からないよ。

子供たちが、大きさや色、形に注目し、種と花をよく比べたり、自分の経験を基にしたりしながら、納得できる理由を見つけ出そうと夢中になって考えている姿はとても素敵でした。また、友達の考えに対して、自分はどうか言うこともできました。

そして、子供たちがそれぞれの考えを言い終えた後、「正解はあさがおです！」と答えを発表すると、教室はガッツポーズをする子や大歓声を上げる子でいっぱいになりました。一生懸命考えたからこそ、答えが発表された時、子供たちの嬉しさは何倍にも大きくなったのだと思いました。一生懸命考えることで、いろんな発見や喜びの生まれた1時間となりました。

これからも、自分なりに思ったことや考えたことを素直に話し合うことで、どんどん学び合える子供たちになってほしいと思います。

避難訓練は何のため？

小学校に入学して、初めての避難訓練の前に事前学習を行いました。「避難訓練は、何のためにするの？」と聞くと、「身を守るため」「体を守るため」「命を守るため」・・・という声が返ってきました。そこで、「どうして命を守るの？」と聞くと、「命は、お店で売っていない」「一つしかない」「代わりがない」・・・と次々に答えました。その中で、Aさんが、「命は、なくなると戻ってこない」と言いました。詳しく聞くと、「わたしのおじいちゃんが、病気になって、一回戻ってきたけど、次は、もう戻ってこなかった。それが、命がなくなったということ」と、おじいちゃんに会えなくなってとても悲しかったことを話してくれました。Aさんの経験に基づいた話に、「命」についてじっくり考えることができました。その後、最近体験した地震のことが話題になりました。「すごく怖かった」という声中、「すぐに机の下にもぐった」という子がいました。「どうして机の下にもぐることができたのかな」と聞くと、「保育所でも練習したから」と教えてくれました。日頃から練習することで、いざという時に対応できることを意識することができたようでした。そして、避難訓練に真剣に参加しなければいけないという思いをもつことができました。

